取組5 就労の支援

取組の評価

3.0

概ね順調

【取組の目的】 活力ある地域経済基盤を確立するため、だれもが安心して働けるよう就労を支援します。

≪ 取組5の基本方針≫

1 戦略的な人材育成 2 キャリアアップの支援

3 労働者福祉の充実 4 新たな雇用創出への支援

『取組』に係る社会の動向・本市の現状(主な取組)

《社会の動向》

◎ 国の進める経済政策により円安が進み、輸出産業を中心に業績が改善しているものの海外需要の獲得のため、生産拠点を海外へ移転する傾向があり、雇用の創出が課題となっている。また、非正規労働者の割合が雇用者の3割を超え社会問題化している。◎ 全国の求人倍率は、 1.0倍を超すまで改善したものの、ハローワーク磐田管内では1%未満であり、雇用情勢は厳しい状況が続いている。新卒学生(大学生、高校生)の採用状況についても、大企業を中心に改善の動きはあるものの、依然厳しい環境下にある。

《本市の現状》
 ◎ リーマンショック以降、ハローワーク磐田管内の有効求人倍率も回復傾向を示しているものの、厳しい状況が続いている。また、新規学卒者や離転職者の就職は依然として厳しい状況にあることから、雇用支援や更なる勤労者福祉施策が求められている。こうした厳しい雇用環境にある中、平成25年度には新規・再就職活動に関する相談に対応する「職業相談」、雇用主や休職者を対象とする「支援セミナー」、企業と学生を結び付ける合同企業説明会などの就労支援を行った。また、引き続きハローワークの求人情報を、社会福祉協議会等に提供する等、地域内で連携した雇用対策を実施した。◎ 新たな雇用創出の取り組みとしては、山科東工業団地等への優良企業の誘致をはじめ、市内企業の新たな事業展開に必要な資金や情報、相談に対するあっせんなど、支援することにより雇用創出策を積極的に進めている。

	『取組指標』	の分析	と評価	話 果		取組』の有	効 性・必	女 性 ※ ※	急性の意	评価 結果		『主要事業 』に係る	事業評価	「表の評価	結果
番号	指標名	項目	H24	H2	5	評 価 項 目	H25		備考欄				事業	評価表の評	価結果
1 #	市内企業へのインターンシップ 制度利用率【%】	目標値 実績値 達成率 伸び 評価	64.0 69.7 「率 108.9 1	64.0 53.5 14.2 83.5	<u>▲ 23.2</u>	有 効 性 4. 想定どおりの成果 3. 概ね想定どおりの成果	9	を対象とする「支援 合同企業説明会なと	爰セミナー」、企業 どの就労支援を実施 肖をはじめ雇用のミ	(」や雇用主や求職者 はと若者を結び付ける はすることにより、前 でッチ解消に向けた	番号	主要事業名	有効性 4.極めて有効 3.有効 2.一部有効でない 1.有効でない	効率性 4.極めて効率的 3.効率的 2.一部効率的でない 1.効率的でない	廃止の影響 4. 極めて影響あり 3. 影響あり 2. どちらでもない 1. なし又は代替手り
2 京	就労支援セミナー等の開催回数	目標値実績値	14	15 22		 一定の成果 想定した成果なし 	_		かに活性化させるか	が接に連動することか かといったことが重要 が成支援も同時に取り	1	雇用対策事業	4	4	4
2		達成率 伸て 評 価	「率 157.1 5 4	57.1 146.6 4	0.0			組んではじめて効果 雇用は、市民力	果がでる。 が安心して生活する	ための最も重要な基	2	袋井地区労働者福祉協議会補助事業	4	3	3
		目標値 実績値				必要性 4. 極めて高まっている	_	盤であり、厳しい雇 を展開する必要があ 向の改善にも繋がり	ある。また、雇用環		3	袋井市勤労者協議会補助事業	4	3	3
		達成率 伸て 評 価	(率			 高まっている 一定程度高まっている 	4	重要な要素である。 ◎ 雇用のグローバ	い化の進展などに	より、長期的視点に	4	中遠建築職業訓練協会補助事業	3	3	3
		目標値 実績値				1. 高まっていない		立った就労対策の重要性が高まっており、小中学校における「職場体験学習」など、地域が一体となって企業の求める人材育成に取り組むことが求められている。	5	勤労者教育資金利子補給事業	4	4	4		
		達成率 伸て 評 価	率			緊急性		兆しは見えるものの、	依然として雇用のミ	生の採用状況に改善の スマッチの状況は変 若者の雇用対策は緊急	6	勤労者住宅建設資金利子補給事業	4	4	4
		目標値 実績値 達成率 伸び	率			4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	3	性が求められてい。	こで、輸出関連企業の 殖る企業については研)業績改善が進む一方、 i格高騰により業績が悪	7	サンライフ袋井管理運営事業(再掲)	4	3	3
評価 :達成	家 > 100%。前年比值7%家 > 0%	3:達成率 ≥ 1	0%・前年比値	178家 < 0% ◎	市内企業へのインタ	た主な取組、要因 ≫ ターンシップ制度利用率:袋商シ	′ョップで販売する商品	取扱店で生徒の受入先が	前年度より大幅に減	少したため、利用率					
達成達成	家 > 100%。前年比值7%家 > 0%	3:達成率 ≥ 10 1:達成率 < 10	00%・前年比伸 00%・前年比伸 総	178家 < 0% ◎	市内企業へのインタ 少した。 就労支援セミナー等	ターンシップ制度利用率:袋商シ 等の開催回数:市の主催が2回、 今	ハローワーク主催が2	取扱店で生徒の受入先が回のため、現状維持とな	った。	方 向					
:達成	文率 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 公率 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0%	1:達成率 < 1)0%・前年比伸	び率 < 0% [◎] び率 < 0% ^{が減}	市内企業へのインタ 少した。 就労支援セミナー等	ターンシップ制度利用率:袋商シ 等の開催回数:市の主催が2回、	ハローワーク主催が2	回のため、現状維持とな	った。						
達達成	文率 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 文率 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 取 組 』	1:達成率 < 10 の 組	80%・前年比例	で率 < 0% © で率 < 0% が減 合 評	市内企業へのインタ少した。 就労支援セミナー等	ターンシップ制度利用率:袋商シ 等の開催回数:市の主催が2回、 と 今 主要事業の 評価結果(B)	ペ 評価基準4 ~ 3.6: 順	回のため、現状維持とな 乃 展 	明 3.5 ~3:概	方の					
達成	平 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 京率 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 取 組 』 取 取 取 取 取	1:達成率 < 10 の 組	が ・前年比例 が の 平価結果 シ平均値	で率 < 0% © が率 < 0% の が	市内企業へのインタタした。就労支援セミナー等	ターンシップ制度利用率: 袋商シ 等の開催回数: 市の主催が2回、 と 今 手の 主要事業の 評価結果(B) 3.6	↑ プローワーク主催が2 後 《評価基準 4 ~ 3.6:順 2.9 ~ 2: - する	回のため、現状維持とな	デッた。 開 3.5 ~3:概 5 1.9 ~1:全	方 向 私順調 体的に改善を要					
達成	平 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 京率 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 取 組 』 取 取 取 取 取	1:達成率 < 10 の 組 各語	が ・前年比例 が の 平価結果 シ平均値	で率 < 0% © が率 < 0% で	市内企業へのインタクした。就労支援セミナー等を 価価 有効性等 評価結果 3.0	ターンシップ制度利用率:袋商シ 等の開催回数:市の主催が2回、 と 今 主要事業の 評価結果(B)	ハローワーク主催が2 後 《 評価基準4 ~ 3.6:順 2.9 ~ 2 : 一 する 今 後 の 遠支援セミナーを実施し	回のため、現状維持とな 展 「 で で で で で で で で で で で で で で で で	明 3.5 ~3:概 3.7 ~1:全 5 1.9 ~1:全 5 1.9 ~1:全	方 向 【ね順調 体的に改善を要 育成を図るとともに、 た、雇用のミスマッチ					
達達 『 .0	車 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 下	1:達成率 < 10 の 組 各 の 基本方	が ・前年比例 が の 平価結果 シ平均値	で率 < 0% © が率 < 0% で	市内企業へのインタクした。就労支援セミナー等を 価価 有効性等 評価結果 3.0	ターンシップ制度利用率: 袋商シ 等の開催回数: 市の主催が2回、 と 今 主要事業の 評価結果(B) 3.6	ハローワーク主催が2 後 ※ 評価基準 4 ~ 3.6: 順 2.9 ~ 2: 一 する 後できむ)の連携により地 は支援セミナーを実施して、等 は支援をとして、等 は大き援策として、や記 すること、でも記	回のため、現状維持とな	開 3.5 ~3:概 3.5 ~3:概 3.7 ~1:全 5	方 向 【お順調・体的に改善を要 育成を図るとともに、 た、雇用のミスマッチ に、雇用の活用を推進 などの分野への就職					
達達	車 ≥ 100%・前年比伸び車 ≥ 0% 車 < 100%・前年比伸び車 ≥ 0% 取 組 』 取 概ね順調 取 組 の 戦略的な人材育成	1:達成率 < 10 の 組 各 の 基本方	が ・前年比例 が の 平価結果 シ平均値	で率 < 0% © が率 < 0% で	市内企業へのインタクした。就労支援セミナー等を 価価 有効性等 評価結果 3.0	ターンシップ制度利用率:袋商シ 等の開催回数:市の主催が2回、 と	ハローワーク主催が2 後 	回のため、現状維持とな	開 3.5 ~ 3 : # 3.5 ~ 3 : # 5 1.9 ~ 1 : 全 「向」 「の必要とする人対のましている。 「はい必要と様を行ンターンシー・では、環境ができる。 「はいませんでは、環境ができる。」 「はいませんでは、環境ができる。」 「はいませんできる。」 「おったいる。「おったい。」 「おったいる。「おったい。」 「おったいる。「おったい。」 「おったいる。「おったい。」 「おったいる。「おったいる」 「おったいる。「おったいる」 「おったいる」 「カート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	方 向 【右順調・体的に改善を要 育成を図るとともに、 た、雇用のミスマッチ に、雇用の治用を推進 ほどの分野への就職 情児等で仕事を辞め 制度の活用を普及さ					
達達 『 .0 号 1 2 3	車 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 車 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 取 組 』 取 概ね順調 取 組 の 戦略的な人材育成 キャリアアップの支	1:達成率 < 10 の 組 基本方 接	が ・前年比例 が の 平価結果 シ平均値	で率 < 0% © が率 < 0% で	市内企業へのインタクした。就労支援セミナー等を 価価 有効性等 評価結果 3.0	ターンシップ制度利用率:袋商シ 等の開催回数:市の主催が2回、 と 今 主要事業の 評価結果(B) 3.6 産学官(小・中学校、高校開発)するため、企業と学生する。 離職者等の再を鳴につけるることとできる労働である。 レハローワークを連携したがある。 は必要なく、一クらなる労働者	ハローワーク主催が2 後 『	回のため、現状維持とな	開 3.5 ~ 3 : # 5 1.9 ~ 1 : 全 1.9 ~ 1 : 全 5 1.9 ~ 1 : 全 5 1.9 ~ 1 : 全 5 1.9 ~ 1 : 会 6 1.9 ~ 1 : 会 6 1.9 ~ 1 : 会 7	方 向 【お順調・体的に改善を要 育成を図るととスマを もに、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
達成達成	車 ≥ 100%・前年比伸び車 ≥ 0% 車 < 100%・前年比伸び車 ≥ 0% 取 組 』 取 概ね順調 取 組 の 戦略的な人材育成 キャリアアップの支 労働者福祉の充実	1:達成率 < 10 の 組 基本方 接	が ・前年比例 が の 平価結果 シ平均値	で率 < 0% © が率 < 0% で	市内企業へのインタクした。就労支援セミナー等を 価価 有効性等 評価結果 3.0	ターンシップ制度利用率:袋商シ 等の開催回数:市の主催が2回、 と 今 主要事業の 評価結果(B) 3.6 正学官(小・中学校、た成業) を解消するため、企業機能に向ける解説に向ける。 を解説でするため、企業の再を見いてある。 に必要なく、一クらなのでは、一クなででは、できる。 では、アウンでは、では、では、できないでは、できるができます。 では、アウンでは、では、できるでは、できるができます。 で、で、では、できるでは、できるができます。	ハローワーク主催が2 後 『	回のため、現状維持とな	開 3.5 ~ 3 : # 5 1.9 ~ 1 : 全 1.9 ~ 1 : 全 5 1.9 ~ 1 : 全 5 1.9 ~ 1 : 全 5 1.9 ~ 1 : 会 6 1.9 ~ 1 : 会 6 1.9 ~ 1 : 会 7	方 向 【お順調・体的に改善を要 育成を図るととスマを もに、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					